



上津江

Kamitsue



日田の鮎 いただきます！

10月20日、津江小・中学校の給食に日田特産の鮎を使った唐揚げが提供された。今回の給食は、日田産鮎のおいしさや食文化の伝承、コロナ禍における市内の養殖業者支援を目的に企画されたもの。給食前には市職員から鮎について説明があり、子供たちは実際に鮎に触れて形状や特徴を体験し、「鮎が力加かりで食べやすかった」と笑顔に包まれていた。



部落差別の歴史を学ぶ

10月14日、上津江振興局で上津江町人権講演会が開催された。大分県人権問題研修講師の山本政信先生が「部落差別問題と男女共同参画社会」について講演を行い、約20人が参加した。

参加者は、これまで部落差別が作られてきた歴史や特徴、現代の男女共同参画社会の取組みについて理解を深めていた。

天瀬

Amagase



香り高い秋バラに囲まれて

天瀬町五馬市のローズヒルあまがせでは、秋バラが見頃を迎えた。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、毎年行われている「バラフェア」は開催できなかったが、ハウス内には約300品種、2,000株以上のバラが咲き誇っている。バラを見に訪れた人たちは、秋深まる五馬の台地で、バラの花と香りを楽しんでいた。



心温まる惣菜販売

天ヶ瀬温泉街の復興を目指す「天ヶ瀬温泉未来創造プロジェクト」が惣菜の移動販売を行っている。住民から、台所が被災して使うことができないなど夕食に不便していることを聞き、惣菜の販売を企画。メンバーが車で天ヶ瀬温泉街や湯ノ釣地区を巡回して販売すると、購入に来た人たちは「大変ありがたい。心も温まります」と笑顔で話していた。



日田

TOWN TOPICS IN HITA

まちの話題

Hita



全国2位+県高校記録樹立！

10月24日に広島県で開催された「全国高等学校陸上競技大会2020」の陸上競技男子800mで、藤蔭高校の佐藤主理選手が2位という優秀な成績を収めたため市長報告が行われた。佐藤選手は、これまでの大分県高校記録を15年ぶりに上回る記録を達成。「陸上競技に会って、人生が変わった。本番は一所懸命走り切りました」と大会を振り返った。



古写真で振り返る思い出の場所

10月24日から博物館で企画展「水郷日田の風景」が開催されている。この企画展は日田市制80周年を記念して開催されているもので、市民から提供していただいた古地図や古写真をもとに、昔と今の変化が分かる展示内容となっている。来場者は懐かしい場所の写真を見て、当時の暮らしや町の賑わいを思い出していた。企画展は12月27日まで。



ひた暮らしの不安は交流会で解消！

11月7日、今年で2回目となる女子会には子育て世代を中心に30人が参加し、先輩移住者の作った料理を食べながら会話を楽しんだ。一方、初の男子会には30～60代の13人が日田に移住してきて感じたことなどを語りながら、交流を深めた。参加者からは「似た境遇の人たちなので話しやすかった」「知り合いが増えていくのが楽しい」との声が寄せられた。



みんなで13kmにチャレンジ！

11月1日、第26回水郷ひたチャレンジウォークが開催された。チャレンジウォークは市民の健康づくりを目的に毎年開催されているが、今年は、新型コロナウイルス感染症対策として参加者を日田市民に限定、コースは13kmのみでの開催となった。参加した448人は、受付時の検温や健康チェックのあと、元気にスタートした。